

平成29年度事業計画（案）

自：平成29年4月 1日

至：平成30年3月31日

今年度は、伊達政宗公生誕450年に当たり、5月開催の青葉祭りが街中で盛り上がりました。1601年12月、政宗公は仙台城完成に伴い、大手橋の欄干の擬宝珠に刻んだ「河水千年」の漢詩に、広瀬川の流れるように永久の平穏な繁栄を祈りました。本会も生誕記念に合わせ、改めて政宗公がこよなく愛した広瀬川とまちづくりに学び、次代に繋げる活動を推進したいと思います。

具体的には、河川法の目的第1条「河川について、洪水、津波、高潮等による災害の発生が防止され、河川が適正に利用され、流水の正常な機能が維持され、及び河川環境の整備と保全がされるようにこれを総合的に管理することにより、国土の保全と開発に寄与し、もつて公共の安全を保持し、かつ、公共の福祉を増進することを目的とする。」に定めるとおり以下の活動を行います。

- 広瀬川の自然、歴史、文化について発見と継承する活動をします。
- 市民、他団体、行政との連携を基により良い川づくりのために活動します。
- 河川法に定める「治水、利水、環境」のバランスが取れる川づくりの活動をします。  
治水活動 ⇒ 長町1丁目防水扉開閉作業（宮城県、町内会連携）
- 広瀬川にアユが泳ぐ環境保全を重視する活動をします。  
要 望 ⇒ 環境流量維持のため取水調整、魚道改善、魚類植物の外来種対策、カワウ対策  
降雨時の下水排出対策、木流堀等のゴミ流出防止対策、不法ごみ投棄防止対策

記

1. 河川清掃

会員並びに一般市民と一緒に広瀬川の清掃活動を行い、河川環境保全と交流を目的とします。

合わせて、広瀬川を水面から見て語り、ルールを守りながら川の魅力を創出します。

(実施日) 毎月第2土曜日 午前10時～12時（1月、2月休会、並びに荒天時は中止）

(会場) 広瀬橋を中心に上流郡山堰～JR東北線鉄橋まで

(活動) 清掃並びに除草

(関係行政) 宮城県「スマイルリバー・プログラム」（宮城県仙台土木事務所・仙台市・本団体）

国交省仙台河川国道事務所管理区間 河川清掃・「河川協力団体指定」活動

(参加者) 会員並びに一般市民

2. ホタル支援活動

設立時から始まったホタル飼育、幼虫提供等、ホタルの里づくりの活動を発展的に解消します。

大野田小学校による～ホタルの里づくり～「舞衣ちゃんの夢」は、当時関わった教職員、父兄、町内会、行政担当者の皆様に深く感謝し、思い出を大切に残します。（現地看板保存）

3. イベント

広瀬川の自然、歴史、文化を体験するイベントを通じた啓発活動を継続実施します。

(1) 伊達家十八代当主主催「広瀬川でアユと酒を愛でる会」（会場設営、アユ塩焼き等）

開催日：7月9日（日）（大橋下流左岸）

(2) 第17回「政宗さんの川狩り」（八本松じゃぶじゃぶ池）

開催日：8月26日（土）10時～12時

(3) 第3回「政宗さんの川狩り 秋の陣」(八本松じゃぶじゃぶ池)

開催日：11月3日(木) 10時～午後3時

(4) ミズベリング「水辺で乾杯」、「ミズベサロン in 広瀬川」、「エアな芋煮会」推進活動

(5) 記念講演会 平成30年1月

「河水千年の夢」～伊達政宗公と広瀬川～

#### 4. 環境学習(生涯学習・学校、企業)

定期清掃時に、会員と市民と広瀬川の環境保全と啓発を行います。

(1) 河川清掃、初歩き・広瀬川の環境学習

テーマ「ごみ」・「川の生物観察」・「河川環境」・「河川整備」・「河川管理」など

(2) 小学校等、企業、団体からの要請による出前講座

#### 5. 広瀬川何でも相談室

広瀬川の管理、担当所管が複雑であることから、市民の広瀬川に関する質問、意見に対し一元的に回答する相談室を運営する。

(1) 広瀬川に関する質問、苦情、相談、意見に対し、ワンストップで回答する

(2) 必要に応じ関係行政を紹介、または行政に通知する

(3) 必要に応じ関係行政ないし団体と協議の上で改善を図る

#### 6. 調査研究・情報発信

(1) 広瀬川の環境保全に関する調査研究・提言

① 広瀬川の治水、利水、環境

② 広瀬川の河川管理

③ 河川整備と管理

(2) 河川管理評価

① 河川整備

② 河川管理

③ 情報公開

(3) 広瀬川の利活用

① 癒し空間の利活用

② 環境防災の利活用

#### 7. 提言

(1) 行政対する河川管理と街づくりに関する必要な提言

(2) 提言の発信

#### 8. シンポジウム開催

開催予定 平成29年12月

会場 太白区中央市民センター

テーマ 生誕450年記念講演会

「河水千年」～伊達政宗公の夢～